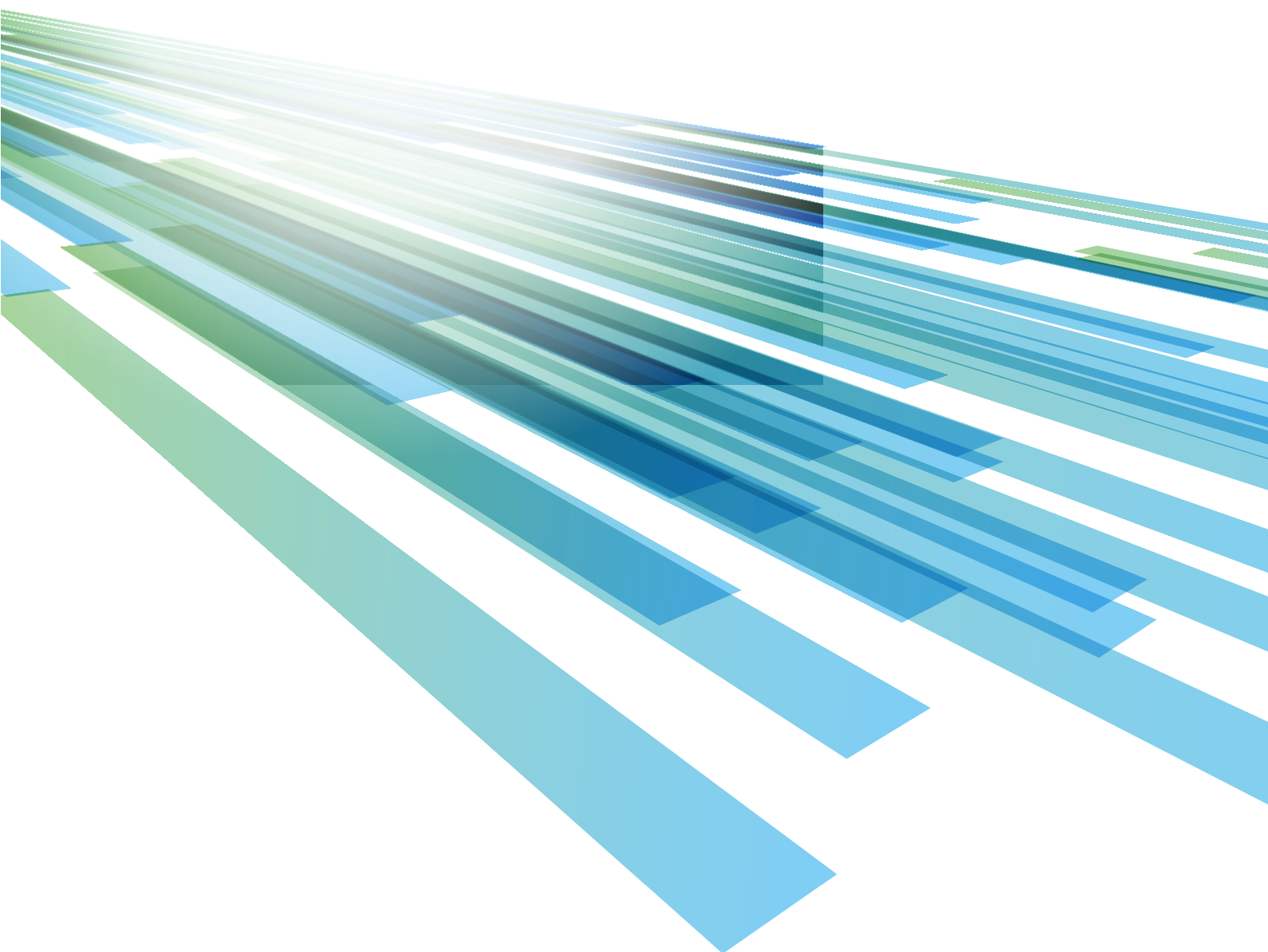


上半期開示レポート

Disclosure

島田掛川信用金庫の現況
[2021年4月1日～2021年9月30日]

2021



このまちで、あなたと



島田掛川信用金庫

この上半期開示レポートは、当金庫が自主的に開示するものであります。
本資料に掲載している計数につきましては、会計監査法人の監査を受けて
おりません。

島田掛川信用金庫では49の店舗網で
 地域のみなさまの暮らしを
 サポートします。



■店舗のご案内 (●は店舗番号、●は昼休業実施店舗)

<磐田市内店舗>

23 磐田支店 今之浦二丁目10-11 (0538) 37-0111

<袋井市内店舗>

19 袋井支店 旭町二丁目4-28 (0538) 42-0111

20 袋井南支店 小川町14-4 (0538) 43-3811

28 浅羽支店 浅羽152-1 (0538) 23-7211

<掛川市内店舗>

1 本店営業部 亀の甲二丁目203 (0537) 22-6111

11 連雀支店 連雀3-11 (0537) 22-3911

12 下俣支店 下俣200-1 (0537) 22-3251

15 大須賀支店 横須賀1460-1 (0537) 48-2611

18 大東支店 大坂1620 (0537) 72-2481

21 掛川東支店 金城67 (0537) 24-4151

24 城北支店 柳町3 (0537) 24-6211

25 桜木支店 富部950-1 (0537) 24-7711

27 駅南支店 亀の甲二丁目1-1 (0537) 22-1311

31 大東北支店 高瀬95-1 (0537) 74-4811

123 掛川駅前支店 駅前2-4 (0537) 24-4115

<菊川市内店舗>

13 菊川支店 堀之内1484 (0537) 35-3161

16 小笠支店 下平川1609-2 (0537) 73-2331

22 菊川南支店 本所1444 (0537) 36-5111

<御前崎市内店舗>

14 浜岡支店 池新田3945-1 (0537) 86-2390

17 御前崎支店 御前崎111-3 (0548) 63-3371

<牧之原市内店舗>

26 相良北支店 大沢一丁目2 (0548) 52-4911

32 細江支店 細江4405-1 (0548) 22-7211

110 榛原支店 静波207-1 (0548) 22-1155

111 相良支店 波津703-1 (0548) 52-1322

128 牧の原支店 東萩間2775 (0548) 27-2244

138 榛原東支店 細江1131-5 (0548) 23-0330



115 神戸支店を新築移転しました。
新店舗営業開始日 2021年5月17日(月)



店舗内店舗にて営業していた店舗を統合しました。

- 2021年 5月17日(月) 吉田北支店 ▶ 神戸支店
- 2021年 7月12日(月) 大東南支店 ▶ 大東支店
- 2021年 8月10日(火) 小笠東支店 ▶ 小笠支店
- 2021年 9月13日(月) 浜岡北支店 ▶ 浜岡支店
- 2021年10月11日(月) 御前崎西支店 ▶ 御前崎支店
- 2021年10月18日(月) 菊川駅前支店 ▶ 菊川支店

当金庫は一部店舗において昼休業を実施しております。

【実施店】

- 20 袋井南支店 26 相良北支店 27 駅南支店 30 島田西支店 31 大東北支店 32 細江支店
- 122 焼津支店 123 掛川駅前支店 128 牧の原支店 129 家山支店 138 榛原東支店

【時間帯】 11:30~12:30

■店舗のご案内 (●は店舗番号、●は昼休業実施店舗)

<島田市内店舗>

- 30 島田西支店 宮川町2471-1 (0547) 37-2211
- 101 島田本店営業部 本通三丁目2-1 (0547) 35-6511
- 102 向谷支店 稲荷三丁目20-43 (0547) 37-4121
- 103 七丁目支店 本通七丁目8388-1 (0547) 37-2185
- 104 初倉支店 阪本1325-2 (0547) 38-1001
- 108 金谷支店 金谷栄町347-100 (0547) 45-2161
- 117 六合支店 道悦五丁目2-5 (0547) 35-2811
- 129 家山支店 川根町家山434-5 (0547) 53-2121
- 136 五和支店 島896-2 (0547) 45-5291
- 139 島田北支店 元島田244-4 (0547) 34-5211

<川根本町内店舗>

- 107 川根支店 上長尾824-1 (0547) 56-1131

<藤枝市内店舗>

- 105 藤枝支店 駅前二丁目11-9 (054) 641-5351
- 114 藤枝東支店 本町四丁目2-3 (054) 643-4131
- 137 藤枝南支店 大洲二丁目20-33 (054) 635-2111

<吉田町内店舗>

- 109 吉田支店 住吉1735-1 (0548) 32-1231
- 113 神戸支店 神戸526-2 (0548) 32-0800

<焼津市内店舗>

- 106 大井川支店 下江留217-3 (054) 622-0515
- 122 焼津支店 中港一丁目4-17 (054) 627-2711
- 134 西焼津支店 柳新屋842 (054) 628-5300

<静岡市内店舗>

- 115 静岡支店 葵区弥勒一丁目3-12 (054) 251-0401
- 116 清水支店 清水区永楽町11-16 (054) 364-8711
- 119 豊田支店 駿河区豊田三丁目4-1 (054) 283-3151
- 121 西千代田支店 葵区上足洗二丁目1-1 (054) 246-4611



当金庫の概要 (2021年9月30日現在)

設立 明治12年(1879年)11月24日

出資金 2,078百万円

会員数 54,933名

常勤役員数 780名

本店所在地

静岡県掛川市亀の甲二丁目203

店舗数

51店舗

(2021年10月11日に御前崎西支店を御前崎支店に統合)

(2021年10月18日に菊川駅前支店を菊川支店に統合)

営業地区

掛川市、菊川市、榛原郡、牧之原市、御前崎市、島田市
藤枝市、焼津市、静岡市(旧庵原郡蒲原町を除く)
袋井市、磐田市、周智郡、浜松市(天竜区を除く)

中期経営計画 (2019年度~2023年度)

スローガン

日本最古の信金から、日本一新しい取り組みを発信します。

経営方針

地域金融機関として、お客様の利便性向上と地域社会の発展に貢献し経営力向上を図る。

当金庫の活動

SDGsの目指す持続可能な社会の実現に向けた取り組みに賛同し、当金庫の事業活動を通じて地域の課題解決支援と地方創生の取り組みに貢献していきます。



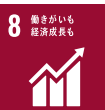
各種補助金申請の支援

【ものづくり補助金申請支援】

取引先中小事業者様の設備投資を通じた生産性向上を後押しすべく、ものづくり補助金申請の支援に力を入れております。

Q.ものづくり補助金とは?

A.設備投資等に最高1,000万円の補助を国から受けることができる制度です。



信用金庫

採択件数 **全国第1位**

金融機関

採択件数 **全国第2位**

令和2年度に続き、令和3年度も採択件数で**全国の信用金庫第1位**を継続しております。

	令和2年度年間実績	令和3年度上期実績
申請支援数	123件	38件
採択件数	64件	24件
採択率	52.0%	63.0%



【事業再構築補助金への取り組み】

ポストコロナにおける事業所様の事業再構築を支援するため、事業再構築補助金の申請をお手伝いしております。飲食業のみならず、製造業、建設業、農業等幅広い事業者様の支援をお手伝いすることができました。引き続き取り組みに注力していきます。

Q.事業再構築補助金とは?

A.新事業に挑戦する事業者に対し、国から補助を受けることができる制度です。

令和3年度上期採択実績

1次公募 14先

2次公募 18先



地元高校生による職場フィールドワーク

掛川西高校の1・2年生を対象に、当金庫においてフィールドワークを実施しました。信用金庫の業務内容、地域との関わり、新型コロナウイルス感染症の経済への影響等について学びました。



公益財団法人ふじのくに未来財団へ寄付

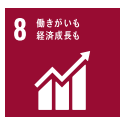
エコで環境にやさしい通帳レス機能を選択できる「アプリ banking」の口座登録件数が1万件達成したことを記念して、社会課題の解決やSDGsに積極的に取り組んでいる公益財団法人ふじのくに未来財団に30万円の寄付を行いました。



「コロナに負けるな応援キャンペーン」の実施

新型コロナウイルス感染症の拡大により甚大な影響を受けている飲食店を応援しようと「コロナに負けるな応援キャンペーン ～飲食店編～」を実施しています。職員の昼食を地元の飲食店からテイクアウトし、応援させて頂いております。

登録先数	掛川地区	23先	利用金額	1,426,962円
	島田地区	19先		



地元就職応援プロジェクト

若者のUターン促進、地元企業の人材確保を目的として「地元就職応援プロジェクト」を立ち上げました。



牧之原市「RIDE ON MAKINOHARA おかえりプロジェクト」



藤枝市「Uターン・地元就職応援プロジェクト」



川根本町「ネクストリーダーズプロジェクト」



地域活性化への取組み

【静岡県事業承継ネットワークの事業承継診断】

当金庫は静岡県事業承継ネットワークの構成員として、事業者様の円滑な事業承継を促進する支援体制構築に努めております。

【M&Aへの取組み】

当金庫は「M&A」について、事業者様の技術や人材の維持発展のため、相談から実行に至るまでサポートしております。また、職員を対象とした研修と実践教育により、全営業店での相談体制を整えております。

9月15日に中小企業庁による「M&A支援機関登録制度」に登録が完了しました。

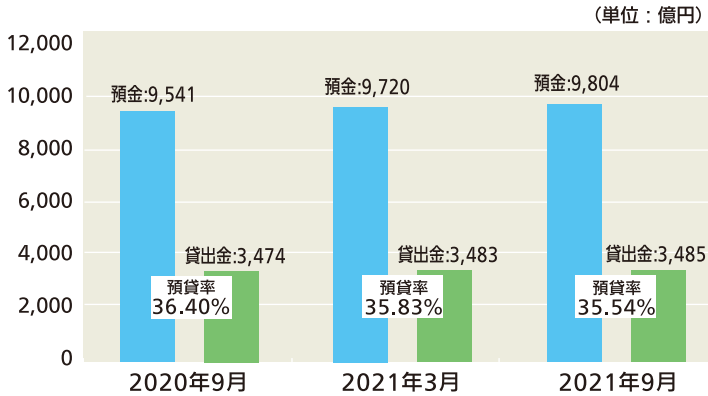


預金・貸出金の状況

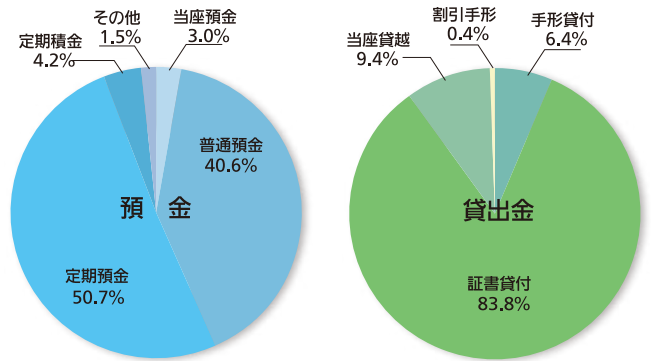
預積金残高 **9,804**億円

貸出残高 **3,485**億円

預金・貸出金残高の推移



預金・貸出金の残高構成(2021年9月末)

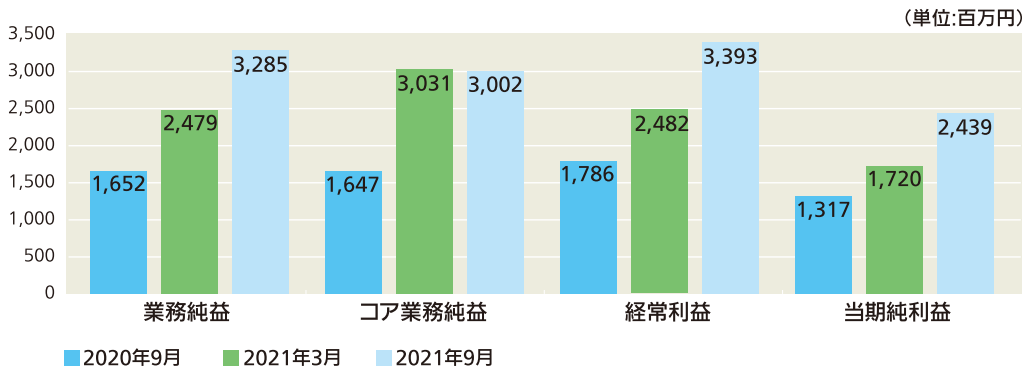


収益の状況

当期純利益 **24**億円

2021年9月末時点における、金融機関の基本的な業務に係る利益を示す業務純益は32億85百万円となりました。また、コア業務純益は30億2百万円、経常利益は33億93百万円、当期純利益は24億39百万円となりました。

収益の推移



【用語解説】

【業務純益】

預金、貸出金、有価証券の利息などの収支である「資金利益」、各種手数料の収支である「役務取引等利益」、債券や外国為替売買などの収支である「その他業務利益」を合計した「業務粗利益」から、「経費」および「一般貸倒引当金繰入額」を控除したものです。一般企業の「営業利益」に当たり、金融機関の本来的な業務に関する収益を表しております。

【コア業務純益】

「業務純益」から特殊な要因により変動する「一般貸倒引当金繰入額」および「国債等債券関係損益」の影響を除いたものです。より実質的な金融機関本来の業務による収益を表しております。

自己資本の状況

単体自己資本比率 **20.06%**

【自己資本の構成】

自己資本比率は運用している資産等のリスクに占める自己資本の割合で、金融機関の健全性を判断する上で重要な指標です。

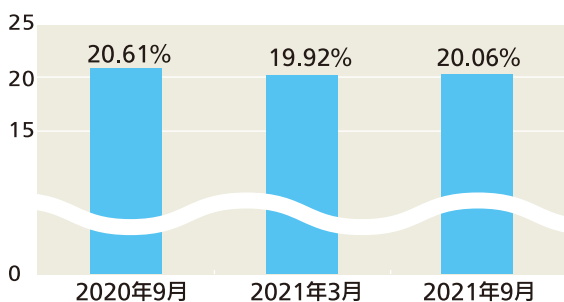
2021年9月末の自己資本比率は20.06%となりました。国内基準の4%を大きく上回る水準を確保しております。

2021年9月末の自己資本は主にコア資本に係る基礎項目とコア資本に係る調整項目で構成されています。

(単位:百万円)

項目	2021年3月末	2021年9月末
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	63,356	65,435
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	143	134
自己資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	63,213	65,301
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	317,307	325,418
自己資本比率((ハ)/(ニ))	19.92%	20.06%

自己資本比率の推移



自己資本の充実度に関する事項

(単位:百万円)

項目	2021年3月末		2021年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
信用リスクに対する所要自己資本の額(イ)	296,334	11,853	304,445	12,177
オペレーショナルリスクに対する所要自己資本の額(ロ)	20,972	838	20,972	838
単体総所要自己資本額((イ)+(ロ))	317,307	12,692	325,418	13,016

金融再生法に基づく開示債権

当金庫の2021年9月末時点の金融再生法に基づく開示債権のうち、正常債権を除く債権の合計額は215億64百万円となりました。この内、貸倒引当金と担保・保証等により保全される部分が192億73百万円あり、89.37%をカバーしております。不良債権比率は6.14%です。

(単位：百万円)

	残高 (A)		担保・保証等 (B)		貸倒引当金 (C)		保全率 (B+C) / A	
	2021年3月末	2021年9月末	2021年3月末	2021年9月末	2021年3月末	2021年9月末	2021年3月末	2021年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,438	4,648	2,617	2,798	1,821	1,849	100.00%	100.00%
危険債権	16,356	16,007	12,222	12,049	1,899	2,027	86.34%	87.94%
要管理債権	844	908	387	545	1	1	45.95%	60.22%
正常債権	329,327	329,616	—	—	—	—	—	—
合計額	350,967	351,181	—	—	—	—	—	—

※金融再生法に基づく開示債権には、債務保証見返や未収利息など貸出金以外の債権も含まれております。

用語の解説

【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

【要管理債権】

3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する貸出金をいいます。

【危険債権】

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性が高い債権です。

【正常債権】

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権、要管理債権以外の債権をいいます。

有価証券の時価情報

【売買目的有価証券】 【満期保有目的の債券】 …… 該当ありません

その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	2021年3月				2021年9月			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
国債	117,463	2,489	3,045	556	129,297	2,671	3,020	349
地方債	47,259	633	646	13	43,614	597	600	2
社債	81,155	912	953	40	75,039	995	1,006	10
株式	3,283	1,076	1,089	13	3,596	1,311	1,331	20
投資信託	180,457	▲3,368	2,713	6,081	194,862	▲2,329	3,536	5,865
外国証券	115,941	4,098	4,270	171	127,576	4,620	4,684	63
その他の証券	86	70	70	—	67	51	51	—
合計	545,648	5,912	12,789	6,877	574,054	7,919	14,231	6,311

※2021年9月末の「評価差額」は、同時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位：百万円)

	2021年3月	2021年9月
	帳簿価格	帳簿価格
子会社・子法人等株式	14	14
その他有価証券のうち非上場国内株式	59	59
その他有価証券のうち投資事業組合出資証券	110	105
合計	184	179

